

PRESS RELEASE

「35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展」開催

2024年4月6日(土)～5月19日(日)／宝塚市立文化芸術センター（兵庫県宝塚市武庫川町7-64）

宝塚市立文化芸術センター（所在地：兵庫県宝塚市／館長：加藤義夫）は、児童書作家・原ゆたかによる『かいけつゾロリ』シリーズの創刊35周年を記念し、ゾロリたちの冒険を振り返る展覧会「35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展」を2024年4月6日(土)～5月19日(日)の会期で開催いたします。



©原ゆたか／ポプラ社

『かいけつゾロリ』シリーズはポプラ社から出版されている児童書で、累計発行部数約3500万部、2024年2月現在74巻まで発刊されている超ロングセラーシリーズです。本展では貴重な原画や「お宝」など約200点の作品を通して、ゾロリたちの冒険を振り返ります。会場には体験型の展示やフォトスポットなどもあり、子どもはもちろん、かつてゾロリたちと冒険した大人も一緒に楽しめる展覧会です。

開催概要

展覧会名：35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展

会 期：2024年4月6日(土)～5月19日(日)

休 館 日：毎週水曜日

開催時間：10:00～18:00（最終入場は17:30）

会 場：宝塚市立文化芸術センター 2階メインギャラリー
（〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7-64）

観 覧 料：一般（高校生以上）1,000円

※中学生以下無料 ※障がい者手帳提示でご本人様、付添の方1名まで無料

主 催：宝塚市立文化芸術センター（指定管理者：宝塚みらい創造ファクトリー）

原 作：原ゆたか

特別協力：ポプラ社

協 力：バンダイナムコピクチャーズ/亜細亜堂/原京子

後 援：神戸新聞社

企画制作：東映



『かいけつゾロリ』について

◇あらすじ

主人公・キツネの〈ゾロリ〉と、お供の双子のイノシシ〈イシシ〉と〈ノシシ〉が、いたずらの王者を目指す修行の旅をしながら活躍するというストーリー。作中にはパロディ、迷路、隠し絵など、子どもを飽きさせない仕掛けが散りばめられている。

◇主要キャラクター

【ゾロリ】

いたずらの王者を目指し修行の旅を続けている。いつも前向きで変装と発明が得意。

【イシシ・ノシシ】

ゾロリを尊敬し、弟子として一緒に旅を続けている。イシシが兄でノシシが弟。見分けるポイントは、イシシは右の目と鼻の穴が大きいこと、ノシシは左の目と鼻の穴が大きくて右頬にほくろがあること。

【ゾロリママ】

ゾロリが幼いころになくなってしまった。ゾロリには見えないが、いつもそばで見守ってくれている。

【謎の赤い飛行機】

ゾロリが幼いころに行方不明になったパパが乗っていた飛行機に似ている。ゾロリの周りに度々現れる。

◇旅を続けて35年！

『かいけつゾロリ』シリーズは1987年の創刊から数え、2022年に35周年を迎えました。さらに、2022年10月24日には原作者・原ゆたかが、ギネス世界記録®「同一作者によって物語とイラストが執筆された単一児童書シリーズの最多巻数」に認定されました（認定時は全71巻）。

原作者・原ゆたかについて

1953年4月28日、熊本県生まれ。高校時代は兵庫県西宮市在住。1973年、20歳でイラストレーターとしてデビュー。1974年、KFSコンテスト・講談社児童図書部門賞受賞。読者をおもしろがらせることを楽しみ、『かいけつゾロリ』シリーズでは多くの子どもたちを夢中にさせてきた。また、「朝の読書で読まれた本」（朝の読書推進協議会調べ）の小学生部門では、11年連続で第1位となった。



- 【著書】『ちいさなもり』（フレーベル社、1975年）
『プカプカチョコレー島』シリーズ（あかね書房、1998年～）
『イシシとノシシのスッポコヘッポコへんてこ話』シリーズ（ポプラ社、2007年～） ほか多数

見どころ

◇原作者・原ゆたかによる原画

『かいけつゾロリ』シリーズのなかからとっておきの原画約160点を紹介します。生き生きとしたゾロリたちの表情は魅力たっぷり！また、各巻のあらすじや原作者・原ゆたかによるコメントなどもあり、作品を読んでもなくても楽しめます。



『かいけつゾロリのドラゴンたいじ』
1巻（1987年）



『かいけつゾロリのママだーいすき』
9巻（1991年）

◇立体で再現された「お宝」

ゾロリたちが集めたお宝が本から飛び出し、立体になって登場します。お宝を実際に見ることができるのは「かいけつゾロリ大冒険展」だけ。なかには驚きの仕掛けがあるお宝も！



〈ブタンカーメン〉



〈モニャリザ〉

◇創作のひみつ

原作者・原ゆたかのアトリエを再現し、アイデアが詰まったスケッチブックやストーリーを考える際に使うカードファイルなどを公開します。『かいけつゾロリ』はなぜこんなにおもしろいのか？創作のひみつに迫ります。

◇フォトスポットや体験コーナーが盛りだくさん！

『かいけつゾロリつかまる!!』15巻（1994年）の表紙を再現したフォトスポットや、『かいけつゾロリの大金持ち』23巻（1998年）で失敗に終わったゾロリたちの悪だくみ「ニセ札づくり」ができるコーナーなどが登場。ゾロリたちの冒険を追体験することができます。また、原作者・原ゆたかへ作品や展覧会の感想などを伝えることができるメッセージコーナーも設置します。

〈いもばん〉



〈黄金のライオン〉

関連イベント

◇原ゆたか先生 サイン会

展覧会の開催を記念して、原作者・原ゆたかのサイン会を開催します。

4月6日(土) ①11:00~12:30 ②15:00~16:30

定員：各回30名（先着順） 申込受付：3月2日(土)10:00から

〈申込方法〉

- ・宝塚市立文化芸術センターの公式WEBサイト内、専用フォームからお申込みください。
- ・申込み時に①②のどちらかの回をお選びください。
- ・サインはセンター内のSHOPでご購入のゾロリ関連書籍にのみ行います（購入時に整理券配布）。
- ・申込者及び付添いの方も、2階サイン会専用受付にて整理券及び展覧会入場券、または2024年度パートナカードのご提示が必要です。
- ・①②両方のお申込みはご遠慮ください。

◇原ゆたか先生によるギャラリートーク

サイン会と同日の13:30からメインギャラリーにて開催します。

- ・展覧会受付にて、展覧会入場券または2024年度パートナカードのご提示が必要です。
- ・申込み不要、所要時間約1時間、途中入退室自由。

オリジナルグッズ

『かいけつゾロリ』グッズが手に入る！

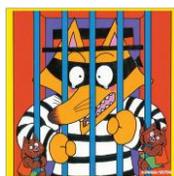
会場でしか買えない図録や限定グッズも販売します。※1階SHOPにて販売。



〈トートバッグ〉



〈アクリルキーホルダー〉



〈ミニタオル〉



〈フェイスタオル〉

SHOP

営業時間：10：00～17：00（13：00～14：00は昼休み）

店休日：不定休

営業日はセンターWEBサイト・SNSでお知らせしています。

宝塚ゆかりの作家による作品をはじめ、ここでしか出会えないアイテムを取り揃えています。

※「35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展」

開催期間中は、展覧会オリジナルグッズの

特設コーナーを設置します。

※SHOPは入場料不要です。



施設（会場）情報

宝塚市立文化芸術センター

所在地：〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7-64

電話：0797-62-6800（開館日の10：00～18：00）

休館日：毎週水曜日（祝日は開館）

※年末年始（12月29日～1月3日）は休館いたします。

※その他設備点検などにより、臨時休館する場合があります。

開館時間：センター・屋上庭園／10：00～18：00

メインガーデン／10：00～17：00

入館料：宝塚市立文化芸術センターへの入館は基本無料です。

展覧会や催しによっては、一部会場が有料となります。

※公式WEBサイト【<https://takarazuka-arts-center.jp/>】



報道関係者お問合せ先

宝塚市立文化芸術センター 担当（大野・羽良）

電話：0797-62-6800（開館日の10：00～18：00）

メール：event@takarazuka-arts-center.jp



センター
公式WEBサイト



SHOP
Instagram